プレスリリース

にぎわいとやすらぎの交流都市 立川

令和２年２月６日 立川市広報課

送付文書 計３枚

報道機関　各位

市民企画講座「我がまち立川市の財政を考える ～おとなの中学財政のはなし（立川市編）」を開催します

たちかわ市民交流大学では、市民企画講座を開催しております。
中学生向け「中学生のための　やさしい財政のはなし」を使って、立川市の財政状況と特徴を知って、みんなで考えます。
取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願いいたします。

記

１.名　称　　たちかわ市民交流大学・市民企画講座
「我がまち立川市の財政を考える～
おとなの中学財政のはなし（立川市編）」

２.対　象　　一般市民（市外在住の方の参加も可能です）

３.日　時　　２月２２日（土）午後２時～４時

４.場　所　　立川市高松学習館　第１教室

５.講　師　　三島　康雄さん（財政デザイン研究所・理事）

６.定　員　　３０人（申込順）

７.受講料　　無料

８.保　育　　あり（1歳～学齢前）

９.申し込み　立川市高松学習館（℡０４２－５２７－００１４）
申し込み受付時間　８：３０～１７：００（第２・４月曜日以外）

※別添チラシをご参照ください。

【問い合わせ】　立川市生涯学習推進センター
市民交流大学係　山口　智子
℡０４２―５２８―６８７２

【我がまち立川市の財政を考える】

おとなの中学財政のはなし
（立川市編）

中学生向けの「中学生のための やさしい財政のはなし」を作成しました。難しい財政のはなしを、やさしく解説します。

この教材を使って、立川市の財政状況と特徴を知って、みんなで考えてみましょう…

・講師：三島　康雄さん　【財政デザイン研究所理事，東京都庁の税財政部門を中心に従事し東京都人材育成センター教授などを歴任（詳細：裏面参照）】

1．立川市ってどんなまちだろう・・・
2．財政って何だろう・・・
3．私たちの暮らしを支える市の収入はどうなっているの？・・・
4．私たちの暮らしを支える行政サービスはどうなっているの？・・・
5．立川市の借金と貯金はどうなっているの？・・・
6．立川市のお金のやりくりはどうなっているの？・・・
7．私たちのまちづくりの将来は財政が肝心です…

令和2年2月22日（土）午後2時～4時　開催

会場：高松学習館（第一教室）

- ［申　込］：高松学習館（042-527-0014）まで　（1月10日（金）～）
- ［定　員］：３０人（申込順）
- ［保　育］：あり（申込制：1歳～学齢前）
- ［受講料］：無料
- ［資料代］：無料

たちかわ市民交流大学・市民推進委員会主催　［きらきら☆カード対象講座］

【講師の紹介】

○ 三島（みしま）　康雄（やすお）さん

・（一社）財政デザイン研究所 理事
・東京都庁で主税局税制部、財務局主計部など主として税財政部門に従事。また、荒川区高齢者福祉課長、東京都のＮＳＷ州シドニー駐在事務所代表、総務局参事、東京都人材育成センター教授を歴任。
・この間、東京都立大学、大東文化大学非常勤講師
・著書：・体系都財政用語辞典 第４版（都政新報社）1984 年（共著）
・自治体職員ハンドブック（公職研）2004 年（共著）
・揺れる連邦制とニューヨーク市再生の軌跡（公職研）2011 年（単著）
・最新行政大事典（ぎょうせい）2019 年（共著）
など

【会場へのご案内】

(1)JR 立川駅北口より徒歩 15 分
(2)多摩都市モノレール立川北駅より徒歩 15 分
＊受講者専用の駐車場はありません。